世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

商品概要

商	品 分	類	追加型投信/内外/株式
			シェールガス関連株マザーファンドへの投資を通じて、シェールガスを中心とする非在来型天然ガスの探査、開発、
投	資 対	象	生産など、シェールガスビジネスを行う企業もしくは関連企業によって発行された比較的流動性の高い株式および
			株式関連証券を主要投資対象とします。
設	定	日	2012年8月30日
信	託 期	間	無期限
決	算	日	年2回。原則、毎年2月5日および8月5日(休業日の場合は翌営業日)。

運用実績

基準 価額							
基 準 日	2025年3月31日						
基 準 価 額	18,796 円						
前月比	+438 円						
純資産総額	7.00 億円						
前月比	+0.15 億円						

騰落率							
2.4%							
0.6%							
8.0%							
-5.5%							
36.4%							
243.2%							

[※] ファンドの騰落率は税引前分配金を再投 資した場合の数値です。騰落率は実際 の投資家利回りとは異なります。

3	分配実績	(1万口	当たり、税引前)		
第	L期~第20	6,600 円			
第21期	2023年	2月6日	100 円		
第22期	2023年	8月7日	100 円		
第23期	2024年	2月5日	100 円		
第24期	2024年	8月5日	100 円		
第25期	2025年	2月5日	100 円		
	合 計	7,100 円			

資 産 配 分	
	純資産比
シェールガス関連株マザーファンド	96.1%
現金・その他	3.9%
合 計	100.0%

[※]表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。



。 記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであ り、今後予告なく変更されることがあります。

世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

投資先: シェールガス関連株マザーファンドの運用実績

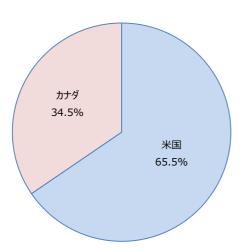
マザーファンドの資産配分						
	純資産比					
株 式	95.9%					
現金・その他	4.1%					
合 計	100.0%					

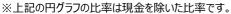
組入銘柄数 26

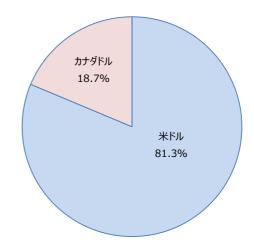
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

国別配分

通貨別配分







※上記の円グラフの比率は現金を除いた比率です。

	マザーファンドの業種配分							
		構成比率						
1	石	油・	ガス扌	架 査	・開	発	34.1%	
2	石	油・	ガス貝	宁 蔵	• 輸	送	24.3%	
3	総	合	石;	由・	ガ	ス	22.7%	
4	石	油・	ガス制	青 製	・販	売	8.9%	
5	石	油・カ	ブス装	置・	サーも	ごス	5.5%	
6	鉄		道	運		輸	2.1%	
7	肥	料		扂	農	薬	1.4%	
8	基	礎	化	بے ر	学	品	1.0%	
	合 計 100.0%							

	組 入 上 位 10 銘柄							
	銘柄名	業 種	構成比率					
1	シェニエール・エナジー	石油・ガス貯蔵・輸送	7.8%					
2	ARCエナジー・トラスト	石油・ガス探査・開発	7.4%					
3	エクソンモーヒ ゙ル	総合石油・ガス	6.7%					
4	ላ $^\circ$ ን L° ታ · N° ብ J° ライン	石油・ガス貯蔵・輸送	6.1%					
5	シェブロン	総合石油・ガス	5.5%					
6	サンコア・エナジー	総合石油・ガス	5.4%					
7	EOGリソーシズ	石油・ガス探査・開発	5.1%					
8	カナテ゛ィアン・ナチュラル・リソーシス゛	石油・ガス探査・開発	4.6%					
9	オビンティブ	石油・ガス探査・開発	4.5%					
10	トルマリン・オイル	石油・ガス探査・開発	4.4%					

- ※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- * ポートフォリオ部分に対する評価額の割合になります。

・ 記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであ り、今後予告なく変更されることがあります。

マンスリーレポート 2025年3月31日現在

世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

(ご参考) 株式指数・為替の推移





※2012/8/30の値を100として指数化しています。

マンスリーコメント

■2025年 3月の市況

3月のNY原油先物価格(2025年5月限月)は、前月比小幅プラスとなりました。前月末1バレル=69ドル台にあった原油先物価格は、石油輸出国機構(OPEC)プラスが4月から生産量を引上げるとの報道やトランプ大統領による関税引上げと貿易戦争による原油需要悪化懸念を理由に、月上旬に65ドル台まで下落しました。その後は、米国でのガソリン需要増加、中東での地政学リスク、米国によるイラン制裁強化やロシア産原油への追加関税示唆などを理由に月末に向けて下値を切り上げ、71ドル台で終わりました。一方、前月末1百万BTU(英国熱量単位)=3.80ドル台にあったNY天然ガス先物価格(2025年5月限月)は、気温低下予報を理由に、月上旬に4.50ドル台まで上昇しました。その後は春先に向けた気温上昇予報や米国内での在庫増加などを理由に下旬に向けて3.80ドル台まで戻しましたが、4月初めの気温低下予報を受けて、4.10ドル台で終わりました。このような中、エネルギー関連株式は、月前半は下落基調となったものの、原油が上昇に転じる中で総合石油・ガスセクターなど大型株を中心に上昇した結果、前月比プラスで終わりました。

〇米ドル: 3月末 149.52円(前月末比 0.10%ドル安円高)

3月のドル円相場は、ほぼ横ばいで終わりました。前月末1ドル=149円台にあったドル円相場は、米金利上昇を理由に月初151円台まで円安となったものの、トランプ大統領の関税引上げが世界的な貿易戦争につながるとの懸念から、リスク回避として146円台まで円が買われました。その後は、関税引上げによる米国での物価上昇懸念に伴う米金利上昇の中、151円台までドルが買い戻されました。月末に向けて、米国景気悪化観測が再燃し、149円台で終わりました。

■運用状況

株式組入比率は、市場の流動性や個別銘柄の成長性を考慮しながら高位を維持しました。3月末時点での保有銘柄数は、26銘柄としました。組入 比率については、石油・ガス探査・開発セクターの投資比率を34.1%、石油・ガス貯蔵・輸送セクターの投資比率を24.3%、総合石油・ガスセクターの投 資比率を22.7%と、高位の投資比率を維持しました。3月末の基準価額は18,796円となりました。為替市場でドル円相場がほぼ横ばいで終わる中、エネルギー関連株式が上昇したことが、ファンドのパフォーマンスの主要なプラス要因となりました。

■今後の見通し

今後のエネルギー価格の見通しについては、トランプ大統領の関税政策と世界経済への影響やロシア・ウクライナの和平交渉の行方を睨んで、引き続き振れの大きな展開が予想されます。特に関税政策については、トランプ大統領の発言自体が日々流動的であり、投資判断が難しい状況が続くと予想されます。このような中、今後の運用方針につきましては、ディフェンシブな観点から総合石油・ガスセクターの中の大型株の比率を高めつつ、春先のガソリン需要増加期待から、タイミングを見極めて石油・ガス精製・販売セクターの比率引上げを行う方針です。

マンスリーレポート 2025年3月31日現在

世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

ファンドの特色

- 当ファンドは、ファミリーファンド方式により、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 主として、世界の株式市場に上場する企業のなかから、「シェールガス」の探査、開発、生産およびその関連業務を行う企業の発行する株式に投資します。

【運用プロセス】

- ・主要国の総合エネルギー型企業およびエネルギー分野特化型企業のなかで「シェールガス」ビジネスに特化、もしくは重点を置いている企業を中心に銘柄を選択してポートフォリオを構築します。
- ・トップダウン分析とボトムアップ分析を組み合わせたアプローチを用います。
- ※ なお、市況動向および資金動向により、上記の様な運用が行えない場合があります。

ファンドに係わるリスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、実質的には株式など値動きのある有価証券に投資します(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。当ファンドに生じた利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属することになります。 また、投資信託は預貯金と異なります。

当ファンドの基準価額は、主に以下の要因により、変動することが想定されます。

株式の価格変動 リスク	当ファンドは、主に株式に投資しますので、基準価額は株式の価格変動の影響を受けます。株式の価格は政治経済情勢、発行企業の業績、市場の需給を反映して変動し、短期的または長期的に大きく下落することがあります。このような場合には、基準価額が影響を受けて損失を被ることがあります。
為替変動リスク	当ファンドは、主に外貨建ての有価証券に投資します(ただし、これに限定されるものではありません)。投資している通貨が円に対して強く(円安に)なればファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く(円高に)なれば基準価額の下落要因となります。 したがって、投資している通貨が対円で下落した場合には、基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
信用リスク	株式を発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況 に陥ると予想された場合、当該企業の株式等の価値は下落し、基準価額が下がる要因となる可能性があります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に株式等を売買できないことがあります。このような場合には、効率的な運用が妨げられ、当該株式等の価格の下落により、基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。また、新興国市場は一般に先進国の市場に比べて市場規模が小さく流動性が低いことなどから、上記の各リスクが大きくなる傾向があります。
解約によるファンドの 資金流出に伴う 基準価額変動リスク	解約によるファンドの資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって保有有価証券を市場実勢と乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

マンスリーレポート 2025年3月31日現在

世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

お客様にご負担いただく費用

①お申込時に直接ご負担いただく費用

- ■購入時手数料:申込受付日の翌営業日の基準価額に3.3%(税抜3.0%)を上限として、販売会社がそれぞれ定める手数料率を乗じて得た額とします。
- ②ご解約時に直接ご負担いただく費用
- ■信託財産留保額:換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%
- ③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
- ■信託報酬:信託財産の純資産総額に対して年率1.826%(税抜1.66%)
- ■その他費用:有価証券等の取引に伴う手数料(売買委託手数料、保管手数料等)、ファンドの監査費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する 諸費用等
- ※上記の費用(手数料等)の合計額は保有される金額および期間等により異なりますので、予め表示することができません。
- ※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧下さい。

【お申込に際してのご注意】

- 1.当ファンドは、海外の株式等の値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されている ものではありません。また、ファンドは預金または保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入しておりません。
- 2.本資料はキャピタルアセットマネジメント株式会社が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。お申込の際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめあるいは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 3.この資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果および市場環境の変動を保証もしくは予想するものではありません。
- 4.本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

課税関係

課税上は株式投資信託として取扱われます。

公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。

当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 益金不算入制度、配当控除の適用はありません。

※税法が改正された場合等には、変更される場合があります。

委託会社その他関係法人の概要

■委託会社: 信託財産の運用業務等を行います。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長(金商)第383号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

■受託会社: 信託財産の保管・管理業務等を行います。

三井住友信託銀行株式会社

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

世界シェールガス株ファンド

追加型投信/内外/株式

Capital Asset Management

■販売会社(五十音順)

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	日本投資顧問業協会一般社団法人	金融先物取引業協会一般社団法人	第二種金融商品取引業協会一般社団法人		
株式会社イオン銀行(委託金融商品取引 業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)	第633号	0			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)	第44号	0		0	0
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者株式会社SBI証券)	登録金融機関	関東財務局長(登金)	第10号	0		0	
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)	第10号	0		0	
キャピタル・パートナーズ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)	第62号	0			0
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)	第24号	0			0
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)	第164号	0		0	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)	第165号	0	0	0	0
三菱UFJ eスマート証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)	第61号	0	0	0	0
明和證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)	第185号	0			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)	第195号	0	0	0	0

【留意事項】

- 本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法により義務づけられた資料ではありません。 お申込の際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめあるいは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 本資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の運用成果および市場環境の変動を保証もしくは示唆するものではありません。
- 本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

記載された事項は、キャピタル アセットマネジメント株式会社が信頼できると考えられる情報に基づき作成したものですが、正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。